

ヒヤリハット体験

タイトル	ペットボトルロケットが飛びすぎ	
部門	活動内容	
指導者	親子ふれあい教室のペットボトルロケット作りの指導	
発生日	発生時間	発生場所
	親子ふれあい教室	小学校のグラウンド
ヒヤリハット体験の概要		
<p>小学校6年生のクラスで、親子ふれあい教室で「ペットボトルロケット作りの依頼」があり、指導者1名、団委員2名で参加した。</p> <p>ペットボトルロケットが完成し、グラウンド（W50m×L100m）で飛ばすことになり、</p> <p>飛距離を考え、グラウンドの対角線で飛ばすことにした。</p> <p>何人かが飛ばした後の1人が発射したところ、対角線上のバックネットを超え、学校の隣の2階建てのアパートの屋根を越して飛び、アパートの駐車場に落下した。</p> <p>原因は、ペットボトルの板の厚さが厚く、対圧力に耐えたためと考えられる。</p>		

備考欄